

○1月3日(祝・水)開催 第3009回例会
神戸愛山協会主催

「第89回市民新年連合登山」を無事に終え

吉野 宏(神戸愛山協会 代表)

穏やかな幕開けの元旦から一変、みぞれや雪が舞い散る正月3日の神鉄岡場駅改札前。果たしてどれだけの方々に参加頂けるだろうかと心配していたが、215名もの参加を得ることが出来た。主催側としては大変嬉しく有難いことであった。本行事の目的は、安全登山の祈願、加盟する登山会とその会員並びにご家族の健勝祈願、加えて、登山会相互の親睦を図ることである。今年五社にある有間神社にお世話になり、修祓式・玉串奉奠・賀詞交換を行うことにした。



新年の挨拶(神戸愛山協会を代表して)

9時、予定通りスタート。小雪舞う岡場の幹線道路沿いを有間神社目指して歩く。30分足らずで到着し、関係者は神殿へ。ご来賓としてお越し頂いたのは、ご挨拶頂く兵庫県山岳連盟 中西会長、神戸市教育委員会市民スポーツ課を代表してご担当の矢羽田様、そして神戸市民山の会委員長帖地氏の3名。式を司って下さったのは昨年行った唐櫃・山王神社と同じ畑中宮司様であった。



ご来賓を代表して兵庫県山岳連盟・中西会長のご挨拶

修祓や玉串奉奠も時間通りに進み、神殿前にて新年のご挨拶や賀詞交換もスムーズに行うことが出来た。今年の当番に当たっている菊水山登山会 浅野会長以下司会者の事の運びの上手さ、そして皆さんのチームワークと段取りの良さに検め感心した式であった。



岡場公園～藤原台のカリヨン前にて小休止



式が恙なく終了した後、新年の初歩きとして、藤原台外周遊歩道～岡場公園～藤原台のカリヨン～栗の木谷公園と歩き、神戸電鉄田尾寺駅で解散となった。

来年は雌岡山登山会の皆様にお世話になるが、どうか皆様、今年1年、くれぐれも安全登山を心がけ、元気で来年を迎えられるよう精進致しましょう!

天候 雪のち曇り

当番 菊水山 神戸愛山協会主催

参加者 215名(内当会員)

「第 89 回市民新年連合登山」のごあいさつ

『皆さま、新年明けましておめでとうございます。第 89 回市民新年連合登山に、ようこそご参加下さいました。有難うございます。』

本日は「菊水山登山会」の皆様にお世話を頂き、このあと「新年の初歩き」として「藤原台地区」を散策し、ゴールの田尾寺駅までご案内して頂きます。どうか皆さま、ゆっくりと楽しんで歩いて頂くと共に、神戸の背山を愛する皆様同士の親睦を図って頂きますことを節にお願い申し上げます。



菊水山山頂の風景をあしらった記念バッジ

さて私たちの街神戸で初めて登山会と名のついた会が発足したのは、明治 43 年、再度山に誕生した神戸草鞋会で、くしくも本年と同じ成年でございました。その後、早朝に神戸の裏山に登って心身を鍛えようとした市民が集って出来た登山会は、大正 7~8 年頃には 100 余りもあったと記録されております。

108 年という歴史を経た現在、そんな登山会のほとんどは消滅致しておりますが、早朝に裏山へ登るという習慣は脈々と引き継がれ、現在 11 の山筋にある 20 の登山会に所属されている皆様を含めた約 2,400 名の皆さんが、元気に毎朝登山あるいは毎日登山を實踐されておられます。



一方、神戸愛山協会は、この「毎日登山を行っていた中の主たる登山会及び登山連合会」が「背山の愛護と毎日登山の奨励」という共通した目的を持ってその主旨に賛同し結束、大正 11 年これまたくしくも、同じ干支の戌年に設立されたのです。

大正 12 年 1 月 3 日第 1 回の市民新年連合登山が、再度山の修法ヶ原に於いて 59 団体、2000 人を集め、盛大に挙行されてから 96 年の歴史を刻んでまいりました。加盟されている各山筋登山会の皆様には日々、山火事の防止活動や山筋の清掃・補修活動、又、緑化の推進など毎日登山と共に積極的に取り組んで頂いており、改め心より感謝を申し上げる次第です。

本年も皆様、益々お元気で毎日登山に、又、個々の活動にご精進されますことをご祈念申し上げ、併せて、今まで培って来られた背山愛護の思想を若い世代に引き継いでいくご努力を節にお願いしまして、私の新年のご挨拶と致します。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。



神戸愛山協会会長 吉野 宏